11　情報

学校番号	120

平成 31 年度　情報科

教科	情報	科目	情報の科学	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	「最新　情報の科学　新討版」　（実教出版）						
副教材等	なし						

１ 担当者からのメッセージ（学習方法等）

・教科「情報」は、問題解決力だけでなく、情報社会が進展していく中で、人々や社会とともに健全で生産的なコミュニケーションをはかる能力を身に着ける、未来志向の教科です。
理論・技術・実践力をしっかり身に付けてください。

２ 学習の到達目標

１．情報社会を支える情報技術の役割や影響を理解させる。
２．情報と情報技術を問題の発見と解決に効果的に活用するための科学的な考え方を習得させる。
３．情報社会の発展に主体的に寄与する能力と態度を育てる。

３ 学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:思考・判断・表現	c:技能	d:知識・理解
観点の趣旨	・情報を多角的・多面的に吟味し、その価値を見極めていこうとする態度 ・自らの情報活用を振り返り、評価し改善しようとする態度 ・情報モラルや情報に対する責任について考え行動しようとする態度 ・情報社会に主体的に参画し、その発展に寄与しようとする態度	・さまざまな事象を情報とその結び付きの視点から捉える力 ・問題の発見・解決に向けて情報技術を適切かつ効果的に活用する力 ・複数の情報を結び付けて新たな意味を見いだす力	・情報と情報技術を活用するための基礎・基本的な技能を身に付け、目的に応じて、情報および情報技術を適切に扱っている	・情報と情報技術を適切に活用するための知識とそれを活用して問題を発見・解決するための方法についての理解 ・情報社会の進展とそれが社会に果たす役割と及ぼす影響、および、情報に関する法・制度やマナーの意義と情報社会において個人が果たす役割や責任についての理解
評価方法	学習状況の観察 ノートやワークシートの記述 実習作品 レポート、発表 相互評価・自己評価 等	学習状況の観察 ノートやワークシートの記述 レポート、発表 実技テストの結果 自己評価・相互評価 等	学習状況の観察 課題作品 発表 実技テストの結果 等	学習状況の観察 ノートやワークシートの記述 実技テストの結果 等

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4 学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
1学期	情報とコンピュータ	・カラー画像の三原色，カラー画像の数値化，画像サイズや画像データのファイルサイズについて学ぶ。 ・数値・文字・音声のディジタル化(標本化，量子化，符号化)，ディジタル化の特徴，データ圧縮について学ぶ。 ○情報技術を活用した作品制作	○ ○ ○	 ○ 	○ ○ ○	○ ○ 	a:コンピュータの仕組みに興味をもち、学習に積極的に取り組もうとしている。 b:情報をディジタル化することの利点や問題点について考えることができる。 c:情報機器を用いて情報をディジタル化することができる。また、ディジタル化した情報を編集し、発信することができる。 d:コンピュータ内部での情報の表し方や処理の仕組みを理解している。ディジタル化の利点について理解している。	授業観察 ワークシート 課題
2学期	データベース	○表計算ソフトのデータベース機能を用いて，データの検索方法について学ぶ。 ○情報技術を活用した作品制作	○ ○	○ 	○ ○	○ 	a:データベースについて、身の回りにある情報システムや提供されるサービスについて関心を持とうとしている。 b:情報を蓄積・管理することで、どのようなことが可能になるかを考えることができる。問題解決においての情報の有用性について考えることができる。 c:必要な情報を素早く検索できる。 d:データベースの役割と概念を理解している。	授業観察 ワークシート 課題
3学期	情報社会の発展と知的財産権	○スライドの文字の大きさや色などの例，Webページの画像への注釈(代替テキスト)の例を通して，アクセシビリティの大切さについて学ぶ。 ○アクセシビリティやユニバーサルデザインなど，人にやさしい技術について学ぶとともに，情報化の課題についても学ぶ。 ○情報技術を活用した作品制作	○ ○ ○	○ ○ 	○ ○ ○	 ○ 	a:アクセシビリティやユニバーサルデザインについて感心を持とうとしている b: アクセシビリティやユニバーサルデザインなど，人にやさしい技術について学ぶとともに，情報化の課題について考えることができる。 C: アクセシビリティやユニバーサルデザインを理解した作品を作ることができる。 d:アクセシビリティやユニバーサルデザインについて理解している。	授業観察 ワークシート 課題

※ 表中の観点について a:関心・意欲・態度 b:思考・判断・表現
c:技能 d:知識・理解

※ 原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。